



2022年



(きらめき利用者作)

綜成苑・綜愛苑・つつじが丘苑・T-JOB 苑たより

統合版第130号



つわぶき会カレンダー 令和4年1月から
http://www.tuwabuki.jp/01_02_tayori_osei.html

= 年 頭 挨拶 =



社会福祉法人つわぶき会 理事長 岩橋秀樹

明けましておめでとうございます。

謹んで、皆様に新春のお慶びを申し上げます。

日頃より、法人運営にご理解とご支援をいただいておりますことに、心より御礼を申し上げます。

さて、日本で最初に新型コロナウイルス感染者が確認されてから2年が経過してまいりました。ウイルスも変異を繰り返し、感染力の強いオミクロン株が世界的な広がりを見せるなか、国においては、入国制限による水際対策を実施されておりますが、市中感染による急激な感染拡大が懸念されることから、3回目のワクチン接種などこれまでの感染防止対策を引き続き実施してまいります。

法人の各施設は、この2年間、利用者の皆様への集団感染は絶対起こしてはならないことから「施設に持ち込まない」ことを念頭に、施設内の消毒や換気、検温やマスクの着用、ワクチンの接種、更には利用者の皆様には施設外活動や帰省の自粛をお願いしてまいりました。

また、保護者の皆様には、面会の自粛をお願いするなど、感染防止対策にご協力をいただいておりますことに感謝申し上げます。

地域の人々と交流する様々な行事が、中止を余儀なくされてまいりましたが、施設内で季節に応じた行事の開催・少人数での施設外活動・和歌山県で開催された全国障害者芸術、文化祭わかやま大会に創作品の出展やコーラスグループの出演など利用者の皆様に楽しんでいただけるような様々な工夫を凝らした活動をしてまいりました。

今年も私たちは皆様の信頼に応えられるよう、利用者の皆様が安全に安心して施設を利用していただくために、施設の安全性の確保や支援技術の向上に日々取り組んでまいります。

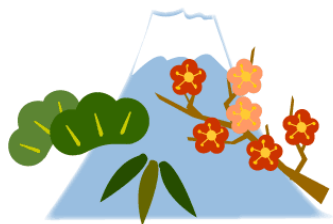
特に近年、利用者の皆様方の高齢化やそれに伴い、食形態の見直しや医療を必要とする方が多くなってきております。日常の食事や健康管理が重要になってまいりますので、理学療法士等の指導による機能訓練や個別健康診断を継続して実施してまいります。更には、利用者の皆様方が楽しみと安らぎのある生活が実現できるよう、支援信条を実行しサービスの質の向上に取り組んでまいります。

また、社会福祉法人として地域福祉の向上のみならず地域の活性化に貢献できるよう変化する社会・経済の中で我々のできることを見定め有意義な事業活動を展開してまいります。

新しい年を迎えて、気持ちも新たに、私たち職員はより一層、知恵を出し汗を流し、障害者本人、支える家族、職員が幸せになれる社会を目指し、強い団結力を持ち「子を思う親の心」を胸に精進してまいります。なお一層、つわぶき会・哲人会を発展させ、子どもたちのより良い未来を目指してまいりますので、更なるご支援ご協力をお願いします。

結びに、この1年が皆様方にとって輝かしい年となりますよう心からお祈り申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。

綜成苑 苑長 小井淳司



新年明けましておめでとうございます。
皆様方にはよき新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。
旧年中は綜成苑の事業運営に格別のご支援とご協力を賜り深く感謝申し上げますとともに、新型コロナウイルス感染拡大防止のため

多大なるご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症の収束がなかなか見通せない中で、2年続けての「ふれあいの郷夏の夕べ」や「親子のつどい」開催中止、六十谷水管橋の崩落に伴う大規模断水など、利用されている皆様の活動に大きな影響を受けた年となりました。

本年は新型コロナウイルス感染対策を進めながら、少しでも充実した日常の生活を送れるよう事業運営に取り組むとともに、常に利用されている皆様にとって何が大切かを考え、健康と安全を守り、職員一同、向上心を持って支援・業務に努めてまいります。

今後とも皆様方の一層のご支援・ご協力をお願い申し上げます。

年頭にあたり、皆様方にとりまして、本年が素晴らしい一年でありますよう心からお祈り申し上げて、新年の挨拶とさせていただきます。

綜愛苑 苑長 塩崎卓司

新年明けましておめでとうございます。

皆様方におかれましては、すがすがしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年中は綜愛苑の運営にご支援とご協力を賜りまして心からお礼申し上げます。

また、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策として、2年にわたる各種行事の中止や帰省・面会の自粛など格別のご協力を賜り心から感謝申し上げます。



新しい年を迎え、新型コロナウイルス感染症の一日も早い終息を願うと共に、高齢化や重度化が進む中、利用者の皆様一人一人が楽しく生き生きと安心して暮らし続けられるよう、職員一同常に向上心と緊張感をもって今できることを全力で取り組んで参ります。

本年も皆様方の一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、皆様方のご健康とご多幸をお祈りするとともに、本年が皆様方にとりましてかけがえない年になりますよう祈念申し上げ新年のご挨拶とさせていただきます。

つつじが丘苑 苑長 榎本善行



明けましておめでとうございます。皆様におかれては健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。また旧年中賜りました御厚情に衷心より御礼を申しあげます。

昨年、一昨年と未曾有と言えるような状況が続き利用者の皆様にも何かと不自由な思いをおかけしたことと思います。そのような中、昨年は久しぶりに白浜アドベンチャーワールドへの苑外活動を実施するなど少しでも明るい気分になっていただけるよう努めてまいりました。

未だ一喜一憂の油断できない日々ではありますが、光明も見えてきており、多くの方々の努力が今年こそ実るものと確信しています。

私どもも職員一同で利用者の皆様にとって実り多い年となるよう取り組んでまいりますので、本年も変わらぬ御支援をいただきますようお願い申しあげさせていただきます。

結びに、新年にあたり皆様の益々の御健康、御多幸を心よりお祈り申し上げ新年の御挨拶とさせていただきます。

1月の行事予定

- ☆ 4日（火） 安全祈願初詣・年始会
- ☆ 5日（水） 仕事始め



前月の主なできごと

- ★13日（月） オンラインスポーツ教室（綜成苑入所・綜愛苑）
- ★17日（金） クリスマス会（つつじが丘苑）
- ★20～24日 クリスマス会（きらめき）
- ★23日（木） クリスマス会（綜成苑通所）
- ★24日（金） クリスマス会（綜成苑入所・綜愛苑）
- ★28日（火） 年末大掃除 職員のみ（綜成苑・綜愛苑・つつじが丘苑）
仕事納め
- ★30日（木） 帰省日



支援員室だより

【 綜成苑 更生部 】



～クリスマスツリー飾り付け、喫茶～

クリスマスツリーの飾り付けを行いました。星やベル、リボンのオーナメントを皆で和気あいあいとクリスマスツリーに飾り付けていました。

喫茶では、職員の手作りした豆腐ドーナツと好きな飲み物を飲食しました。



(綜成苑 更生部 生活支援員 砂山 晃司・岩橋 祥世)

【 綜成苑 授産部 】

2021年は新型コロナウイルス流行の為、出かける事も難しく苑内での作業、活動が多くなってしまいました。毎年楽しみにしているクリスマス会は開催したいと企画し告知したとたん利用者の皆さんが次々と参加したいゲームに名前を書いたり支援員に内容を聞いたり、楽しみにしてくれている事が伝わってきました。

12月23日当日はクリスマスソングの演奏と歌に始まり、ゲーム、よさこい踊り、ものまね、支援員によるハンドベルとマジックショー等があり、皆さんの笑顔がたくさん見られ、楽しい時間を過ごしていただけたのではないかと感じました。



(綜成苑 授産部 生活支援員 里坊 直子)

【 綜愛苑 更生部 】

綜愛苑では、お正月に飾る『だるま』や『鏡餅』の貼り絵の創作を行いました。色画用紙で作った『だるま』や『鏡餅』のパーツでそれぞれ好きな物を選んでもらい、それぞれが真剣な表情でパーツに糊を塗って台紙に貼り合わせ作品を完成させている。完成した作品は一つ一つ味わいのある作品となり、「上手にできたよ」「可愛いやろ」等と嬉しそうに話す利用者の表情も印象的で、新年に備えて季節を感じられる良い時間となりました。



(綜愛苑 更生部 生活支援員 内海 しのぶ・山本 美香)

【 きらめき 】

朝夕の冷え込みも少しずつ厳しくなり、皆様方の健康管理も更に気をつけてください。利用者の皆さんが、楽しく明るく笑顔で過ごせるように様々な活動を行ってまいります。12月は皆でクリスマスツリー作りを行いました。(写真)

皆さんの沢山の笑顔を見る事が出来ました。

今年も明るく元気に楽しく過ごして行きましょう。



(綜愛苑 更生部 生活支援員 齋藤 実)

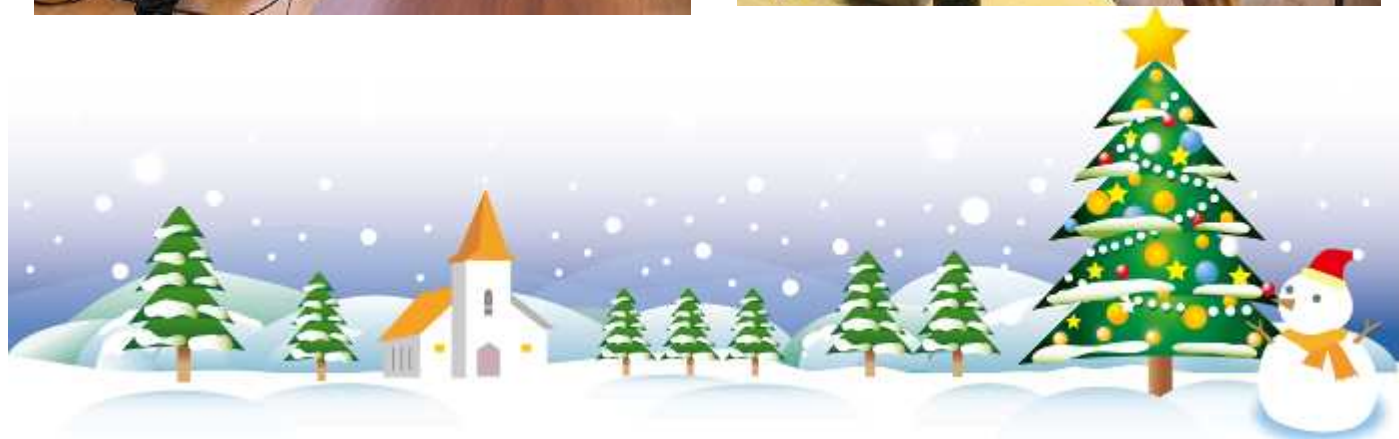
【 つつじが丘苑 】

年に一度のクリスマスパーティー。みんな真剣に取り組む作業から解放され、利用者さんと職員が一体となって、共に楽しいクリスマス会が開催されました。

サンタクロースにお菓子をもらい、ビンゴゲームやカラオケを楽しみました。

カラオケでは、飛び入り参加があったり、ダンスをしながら歌ってくれたりと普段の真剣な作業姿からは考えられない位の姿を見せて皆を楽しませてくれました。

利用者さんから笑顔や勇気を与えて頂き、楽しいクリスマス会でした。



(つつじが丘苑 生活支援員 吉井 孝)

【T-JOB】

■火災を想定した避難訓練を実施しました。

先日和歌山でも大きな地震があり、防災や避難について事前学習を行い、1階から出火した想定で避難訓練を実施しました。

事前学習においては、様々な状況においての避難の方法や、避難時の心得など、実践にいかせる内容を行い、避難訓練当日も落ち着いて、利用者さん、職員ともに避難行動をとることができました。今後もいざというときに正しい行動ができるように、意識付けを行っていきたいと思います。



■調理で「ハンバーグ」を作りました。

T-JOB では利用者さん自身の生活に幅を広げていただくために、「調理」に力を入れています。献立や材料など利用者さん主体に考えていただいております。今回は「ハンバーグ」を作りました。調理行程と役割を決め利用者さんみんなで作りあげ、本当においしくできあがりました。



(T-JOB 係長サービス管理責任者 石関 良充)